

2016年9月8日

鳥取県との『地方創生に関する包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、鳥取県が掲げる「鳥取県元気づくり総合戦略」における地方創生の取組みに貢献するため、鳥取県（知事：平井 伸治）と『地方創生に関する包括連携協定』を9月8日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・鳥取県は、「鳥取県元気づくり総合戦略」として、観光振興や女性活躍推進、人材育成、産業振興などの取組みを官民協働で推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、鳥取県内トップシェアの損害保険会社として、地域と産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、県民サービスの向上と地域の活性化に貢献するため、鳥取県に地方創生に関する包括的な連携について提案し、このたび協定に至りました。

2. 協定の目的

鳥取県と損保ジャパン日本興亜は、緊密な相互連携と協力により、地域の活性化及び県民サービスの向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる、以下の10分野において業務連携を行います。

- (1) NPO・ボランティア活動の促進
- (2) 地域福祉・子育て支援の推進
- (3) 環境保全・環境教育活動の推進
- (4) 観光の振興
- (5) 文化芸術の振興
- (6) 県産品の販路開拓・商品開発・ブランド化
- (7) 地域の安心・安全
- (8) 人材の育成
- (9) 県内企業の支援
- (10) その他地域の活性化・県民サービスの向上

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献してまいります。

以上